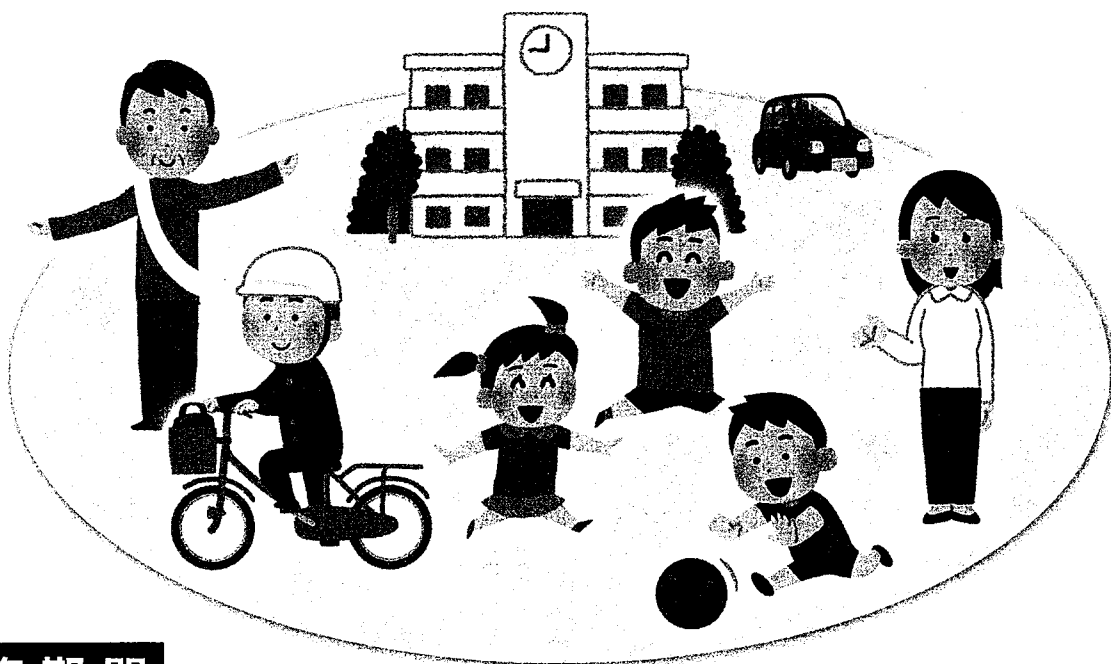




平成29年度

“明るいやまがた”夏の安全県民運動

実施要綱



実施期間

7月21日(金)～8月20日(日)…31日間

運動の重点

- ◎ 青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止
- ◎ 子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅
- ◎ 海・山・川での事故防止
- ◎ 身近な犯罪等の防止

主催

山形県・山形県教育委員会・山形県警察本部・市町村・市町村教育委員会
山形県青少年育成県民会議・(公社)山形県防犯協会連合会
山形県交通安全対策協議会・(一財)山形県交通安全協会
(一社)山形県安全運転管理者協会・山形県交通安全母の会連合会

主管

山形県青少年育成県民会議・山形県交通安全対策協議会

第1 目 的

夏は長期休暇、レジャー、暑さによる気のゆるみや疲労などから交通事故や水の事故等が多くなり、また、青少年の非行や身近な犯罪等も多くなる傾向にある。

この時期にあたり、これらの事故を防止するとともに、青少年の健全な育成を図るため、県民総ぐるみの運動を推進し、`安全で明るいやまがた、を創ることを目的とする。

第2 推進要領

1 推進体制の確立

地区、市町村及び関係機関・団体は、推進会議を早期に開催し、地域における本運動の推進体制を確立する。

2 実施計画の策定

推進機関・団体は、本運動の推進責任者を定めて、それぞれの地域又は組織の実情に即した具体的な実施計画を早期に策定し、本運動の推進を図る。

3 広報活動の推進

推進機関・団体は、広報活動の推進にあたっては、効果的な広報媒体を活用し、運動の重点等の周知徹底を図る。

第3 主要行事

- | | | |
|---|--------------------------------|------------------|
| 1 | 青少年の非行・被害防止全国強調月間 | 7月1日(土)～7月31日(月) |
| 2 | 運動広報強化の日 | 8月1日(火) |
| 3 | シートベルト及びチャイルドシート・ヘルメット着用指導強化の日 | 8月1日(火) |
| 4 | 交通安全街頭指導強化の日・「交通安全家族会議」開催の日 | 8月1日(火)・8月15日(火) |
| 5 | 帰省車(者)等に対する「安全ドライブ呼びかけの日」 | 8月8日(火)～8月17日(木) |
| 6 | 少年非行防止の日 | 期間中実施 |
| 7 | 踏切事故防止キャンペーン | 期間中実施 |
| 8 | 危険箇所総点検の日 | 期間中実施 |
| 9 | 防犯診断の日 | 期間中実施 |

子どもと高齢者の交通事故防止・飲酒運転の撲滅

推進区分	推 進 事 項
運転者	<ol style="list-style-type: none"> 暑さから疲労や気の緩みが原因で居眠り、ぼんやり状態になりやすくなることから、疲れを感じたら早めに休憩をとり、前をよく見て運転に集中しよう。 横断歩道付近では、横断歩行者がいないか確認し、いれば止まって安全に渡らせてあげよう。 一時停止交差点では、しっかり止まって確認しよう。 後部座席を含めた全ての座席でのシートベルト・チャイルドシートの正しい着用を徹底しよう。 追突事故を起こさないため、前車が急停止しても事故を避けられる車間距離を保つようにしよう。 子どもや高齢者を見かけたら、その行動に十分注意しよう。 飲酒運転は、絶対に「しない、させない、許さない」を徹底しよう。
自転車	<ol style="list-style-type: none"> 交差点での「しっかり止まって はっきり確認」を実践しよう。 酒酔い運転、信号無視、指定場所一時不停止等の危険行為を繰り返すと自転車運転者講習の義務が課されます。自転車の交通ルールを遵守して安全運転をしよう。 保護者は児童、幼児にヘルメットを被るよう指導しよう。 夕方、夜間は忘れずにライトをつけよう。
歩行者	<ol style="list-style-type: none"> 道路を横断する時は、手や横断旗で横断の意思をしっかり表し、横断開始時と横断中の二度確認をしよう。 夕方からの外出の際は、明るい衣服とピカピカ光る夜光反射材を身につけよう。 特に買い物などすぐ近くまでの外出は、油断せず安全確認を確実にしよう。
家庭	<ol style="list-style-type: none"> 「交通安全は家庭から」を合言葉に、外出するときはお互いに交通事故防止の声掛けをしよう。 「交通安全家族会議」を開催し、家族みんなで交通安全について話し合い、実践しよう。 車を運転するときは、後部座席を含めた全ての座席でシートベルト・チャイルドシートを必ず着用しよう。 飲酒運転は、絶対に「しない、させない、許さない」を徹底しよう。
職場	<ol style="list-style-type: none"> 安全確認は、目と声でしっかり確認しよう。 交差点での「しっかり止まって はっきり確認」、後部座席を含めた全ての座席での「シートベルト100%着用」を実践しよう。 飲酒運転は、絶対に「しない、させない、許さない」を徹底しよう。 通勤時には、時間と心にゆとりを持って、5分早めの行動をしよう。 職場における交通安全活動に積極的に参加しよう。
地域 学校	<ol style="list-style-type: none"> 地域ぐるみで交通安全の声掛けをしよう。 夕方・夜間はピカピカ光る夜光反射材を必ず着用しよう。 道路を横断するときは、手や旗で横断の意思をはっきりと表示し、車が止まったことを確認してから横断しよう。 飲酒運転は、絶対に「しない、させない、許さない」を徹底しよう。



しっかり止まって
はっきり確認



全席で着用
「シートベルト」「チャイルドシート」

●前をよく見て運転集中!
●歩行者を守ろう!
●こまめな切替えによる
ハイビームの積極活用!



飲酒運転を
しない
させない
許さない

山形県飲酒運転撲滅

交通安全 「よく見て 確認 ゆとり行動」 県民運動 推進中

第4 主要推進事項

青少年の健全育成といじめ・非行及び犯罪被害防止

～ みんなで育む人間性・社会性豊かな青少年 ～

健全育成		いじめ・非行及び犯罪被害防止	
<ul style="list-style-type: none"> ○あいさつ運動の推進 (おはよう、ありがとう、失礼します、すみません) ○青少年の積極的な社会参加とボランティア活動の推奨 ○青少年に有害な図書類の指定や撤去等の環境浄化運動の推進 ○健全育成関係機関などによる青少年のための地域づくりの推進 ○青少年の「社会力」を高めるための環境づくりの推進 		<ul style="list-style-type: none"> ○学校、PTA、職場、地域、関係団体同士の連携による、いじめ・非行を許さない社会づくりの推進 ○いじめを受けて悩んでいる子どもたちが相談しやすい環境の整備 ○万引きを「しない・させない・見逃さない」環境づくりの推進 ○自転車など乗り物盗被害の防止 ○子どもの性被害の防止 ○スマートフォンなどを利用したネット犯罪被害、非行防止 ○未成年者の飲酒・喫煙防止の徹底 ○深夜はいかい・無断外泊・家出などの不良行為の防止 	
推進区分	推進事項		
家庭	<ol style="list-style-type: none"> 1 親として子どもとの接し方を見直し、子どもに対する本当の愛情を育むための親子関係のあり方を考えてみよう。 2 親が率先して地域行事に参加し、子どもを地域行事に参加させよう。 3 子どもとともに、自然体験や社会体験などを通して多くの感動を共有しよう。 4 外出や外泊時には、行先、目的、帰宅時間、一緒に行動する友達などを家族に知らせることのできる基本的な生活習慣の育成を図ろう。 5 家族団らんで楽しく会話し、また、早寝早起き朝ごはんで健康的な生活と節電に努めよう。 6 子どものお小さな変化にも気を配り、いじめ・非行の早期発見・予防に努めよう。 7 インターネットや SNS 等の利用を家族で話し合い、家庭におけるルールを作り、フィルタリングを設定しよう。 		
学校	<ol style="list-style-type: none"> 1 児童・生徒と接する場を多くもち、また、地域、家庭との連携を密にし、いじめや悩み事などの早期把握と解決に努めよう。 2 自立した児童・生徒を育むために、「良いことは良い、悪いことは悪い」とはっきり教えよう。 3 児童・生徒の「夢と志」を育むために、目的意識を持つことの大切さを教え、自主性、計画性、行動力を育てよう。 4 いじめの兆候を見逃すことのないよう、児童・生徒に対する理解を丁寧にすすめよう。 5 PTA 研修会等に積極的に参加し、まずは大人同士で、いじめに関する理解を深めよう。 		
地域等	<ol style="list-style-type: none"> 1 大人も子どもも、みんなが明るく元気にあいさつする地域にしよう。 2 子どもをボランティア活動や地域行事に参加させ、地域の一員としての自覚と郷土を愛する心を育てよう。 3 未成年者には、酒・たばこを飲ませない、吸わせない、売らない運動を実践しよう。 4 町内会、学校、PTA、職場、青少年育成団体などとの連携を深め、みんなで有害環境や危険な場所などを点検し、非行、事故のない地域にしよう。 5 点検・見回りの際に、子ども達が集まりやすい場所や通学路でいじめを見たら、見て見ぬふりせず、きちんと注意しよう。 		

“いじめ・非行をなくそう” やまがた県民運動

子どもも大人も運動に参加し、共有、共感、行動につなげよう

「大人が変われば子どもも変わる」県民運動の実践

家庭や地域で！

○あいさつ・見守り運動 ～子どもを家庭・地域で育てよう！

今できることから！

○モラル・マナーの向上運動 ～大人が子どもの手本となろう！

大人から！

○子どもを事故、犯罪等から守る運動 ～子どもの安全を地域社会全体で見守ろう！



毎月第3日曜日「家庭の日」には、家族や地域のきずなを深めるため、ふれあう機会をつくりましょう。

海・山・川での事故防止

～ 安全で楽しい夏休み ～

推進区分	推 進 事 項
家 庭	<ol style="list-style-type: none"> 安全な遊泳のため、次のことを必ず守ろう。 <ol style="list-style-type: none"> ①子どもの遊泳には保護者が同行し、監視を怠らないようにしよう。 ②遊泳禁止場所では、絶対に泳がせないようにしよう。 ③病気・睡眠不足などの体調不良時や飲酒しての遊泳は絶対にしないようにしよう。 ④遊泳前の準備運動は、しっかり行おう。 ⑤海での離岸流、急な川の増水に気をつけよう。 自宅周辺の用水路・貯水池等危険な場所を把握し、みんなで注意しよう。 幼児が水辺で遊んでいるときは、絶対に目を離さないようにしよう。 熱中症にならないよう体調に注意し、無理のない計画で行おう。
学 校	<ol style="list-style-type: none"> 校内プールの排水口等の施設を点検し、安全管理を徹底しよう。 プール監視員を配置し、救護体制を確実にしよう。 児童・生徒の体調を把握し、水泳中の安全指導を徹底しよう。 登山やキャンプなどは事前に計画をチェックし、確実に届出をしよう。 熱中症にならないよう体調に注意し、無理のない計画で行おう。
地域等	<ol style="list-style-type: none"> 河川・沼・貯水池等の危険箇所を点検し、転落事故等の防止措置を徹底しよう。 遊泳場所の安全点検を行い、救護用具を揃えよう。 遊泳の指導・監視体制を強化しよう。 危険な場所で遊んでいる子ども等には、遠慮せずみんなで注意しあおう。 登山等のレジャーに伴う事故防止についての広報を行おう。 十分に水分を補給し、熱中症に注意しよう。

身近な犯罪等の防止

～ みんなでつくろう安全・安心の街 ～

<p>夏は家族旅行、レジャー、夏祭り、買い物など外出の機会が多くなります。 犯罪の被害に遭わないように自ら気をつけ、また、地域ぐるみで犯罪を防止し、安全で住み良い地域社会をつくろう。</p>	
推進区分	推 進 事 項
家 庭	<p>【空き巣などの侵入窃盗や車上ねらいの防止のために】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 家族みんなで防犯について話し合い、実践しよう。 2 防犯性能が高いと認められる防犯建物部品「CP認定錠」への交換を検討しよう。 3 自宅に多額の現金は置かず、通帳と印鑑は別保管しよう。 4 車から離れるときは短時間でも必ず「キー抜き・ドアロック」し、カバンや貴重品は車内に置かないようにしよう。
学 校	<p>【自転車盗難防止のために】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 児童・生徒に対する鍵掛けの指導を徹底しよう。 2 ワイヤ錠等による二重ロックと自転車防犯登録を指導しよう。 3 自転車は、駐輪場等決められた場所への駐輪を実践しよう。 4 次の犯罪の温床となる自転車の放置はやめよう。
地域等	<p>【安全・安心のまちづくりのために】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域ぐるみで子どもや女性・高齢者を犯罪から守る活動をしよう。 2 防犯協会、地域防犯連絡所、町内会、子ども見守り隊、学校、企業等との連携を深め、防犯診断や危険箇所の点検、青パトによるパトロール活動を行い「自らの地域の安全は自らの手で守る」気運を高めよう。 3 振り込め詐欺をはじめとする特殊詐欺や悪質商法の手口について広報活動を行い、被害を防止しよう。 4 地域住民の絆を強め、地域社会の防犯力を高めよう。

実施・協賛・協力団体等 (順不同)

山形県	形議	県会	県経営者協会	県高等学校長会
県教育委員会	警察本	市町	自動車安全運転センター県事務所	県特別支援学校長会
市町	市長	市町	自動車事故対策機構山形支所	県私立中学高等学校協会
市町	町村	市町	日本自動車連盟山形支部	県私立幼稚園・認定こども園協会
市町	村教育委員	市町	県自動車整備振興会	県専修学校各種学校協会
市町	村教育委員	市町	県自家用自動車協会	県高等学校生徒指導連絡協議会
市町	村教育委員	市町	県軽自動車協会	県社会教育連絡協議会
市町	村教育委員	市町	県自動車販売店協会	県青少年補導連絡協議会
市町	村教育委員	市町	県自動車販売店交通安全対策推進協議会	県少年補導員連絡会
市町	村教育委員	市町	県中古自動車販売協会	県子ども会育成連合会
市町	村教育委員	市町	県自動車団体連合会	ボーイスカウト県連盟
市町	村教育委員	市町	軽自動車検査協会山形事務所	ガールスカウト県連盟
市町	村教育委員	市町	県二輪車普及安全協会	みらい子育てネット山形
市町	村教育委員	市町	県自転車軽自動車商協同組合	県母子寡婦福祉連合会
市町	村教育委員	市町	県石油商業組合	県保育協議会
市町	村教育委員	市町	県バス協会	国際ソロプチミスト山形
市町	村教育委員	市町	県トラック協会	県保護司会連合会
市町	村教育委員	市町	県ハイヤー協会	県更生保護女性連盟
市町	村教育委員	市町	県ハイヤー・タクシー協会	県BBS連盟
市町	村教育委員	市町	山形個人タクシー協同組合	県コンビニエンスストア等防犯対策協議会
市町	村教育委員	市町	県レンタカー協会	日本たばこ産業山形支店
市町	村教育委員	市町	県サイクリング協会	県たばこ販売協同組合
市町	村教育委員	市町	県中小企業団体中央会	県百貨店協会
市町	村教育委員	市町	山形中小企業協同組合	県書店商業組合
市町	村教育委員	市町	県農機協会	県塗料商業会
市町	村教育委員	市町	県建設業協会	県文具小売商組合
市町	村教育委員	市町	県骨材工業組合	県商店防犯協会連合会
市町	村教育委員	市町	県木材産業協同組合	山形県レジャーホテル協会
市町	村教育委員	市町	県左官工業組合	県アミューズメント施設営業者協会
市町	村教育委員	市町	県道路利用者会議	県高速道路交通安全協議会
市町	村教育委員	市町	国際ロータリー第2800地区	県鉄道防犯連絡協議会連合会
市町	村教育委員	市町	ライオンズクラブ国際協会332-E地区	県地域交通安全活動推進委員連絡協議会
市町	村教育委員	市町	日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会	県高速道路等防犯連絡会
市町	村教育委員	市町	県連合青年団	山形新聞社
市町	村教育委員	市町	県旅館ホテル生活衛生同業組合	荘内日報社
市町	村教育委員	市町	県麺類飲食生活衛生同業組合	米澤新聞社
市町	村教育委員	市町	県料理飲食業生活衛生同業組合	朝日新聞山形総局
市町	村教育委員	市町	県社交飲食業生活衛生同業組合	毎日新聞山形支局
市町	村教育委員	市町	県鮨商生活衛生同業組合	読売新聞山形支局
市町	村教育委員	市町	県遊技業協同組合	産経新聞社山形支局
市町	村教育委員	市町	県興行生活衛生同業組合	日本経済新聞社山形支局
市町	村教育委員	市町	県喫茶飲食生活衛生同業組合	河北新報社山形総局
市町	村教育委員	市町	県理容生活衛生同業組合	共同通信社山形支局
市町	村教育委員	市町	県美容業生活衛生同業組合	時事通信社山形支局
市町	村教育委員	市町	県小売酒販組合連合会	山形放送
市町	村教育委員	市町	県酒造組合	山形テレビ
市町	村教育委員	市町	県PTA連合会	テレビユー山形
市町	村教育委員	市町	県高等学校PTA連合会	さくらんぼテレビジョン
市町	村教育委員	市町	県私立中学高等学校PTA連合会	NHK山形放送局
市町	村教育委員	市町	県特別支援学校PTA連合会	エフエム山形
市町	村教育委員	市町	県連合小学校長会	
市町	村教育委員	市町	県中学校長会	

(以上 154機関・団体)